

平成21年度 国連ESDの10年関連予算 概算要求主要事項

1. 初期段階における重点的取組事項	平成21年度概算要求額 (平成20年度予算額)	担当府省
(1) 地域における実践	※単位は百万円	
○ 国連持続可能な開発のための教育(ESD)の10年促進事業	61(23)	環境省
○ エコツーリズム総合推進事業	172(134)	環境省
○ 環境教育総合プログラム開発事業	489(新規)	文部科学省
○ 青少年体験活動総合プラン	540(246)	文部科学省
○ グランドワーク推進支援事業	41(44)	農林水産省
○ 地域活動支援による国民参加の緑づくり活動推進事業	153の内数 (168の内数)	農林水産省
(2) 高等教育機関における取組		
○ 持続可能な開発のための教育(ESD)を担う アジア高等教育機関人材育成事業	185(75)	環境省
2. 国内における具体的な推進方策		
○ 環境教育推進グリーンプラン	86(55)	文部科学省
○ SATOYAMAイニシアティブ推進事業	145の内数 (126の内数)	環境省
3. 各主体に期待される取組		
○ 豊かな体験活動推進事業	1,146(1,012)	文部科学省
○ エコスクールの整備推進に関するパイロット・モデル事業 *内閣府で要求している沖縄県分の金額を含む	【文科】 193,510※の内数 (114,971※の内数) 【農水】12,653の内数 (9,692の内数) 【経産】 (95,484の内数) 126,978の内数 【環境】 462(864)	文部科学省 農林水産省 経済産業省 環境省
○ 交通と環境に関する環境教育(交通エコロジー教室の開催)	12(12)	国土交通省
4. 国際協力の推進		
○ ユネスコ持続可能な開発のための教育交流・協力信託基金	420(420)	文部科学省
○ 日本/ユネスコパートナーシップ事業	150(28)	文部科学省
○ 国連大学拠出金(持続可能な開発のための教育10年 構想事業費)	181(150)	環境省
○ アジア協力対話(ACD)環境教育推進対話	9.3(9.3)	外務省